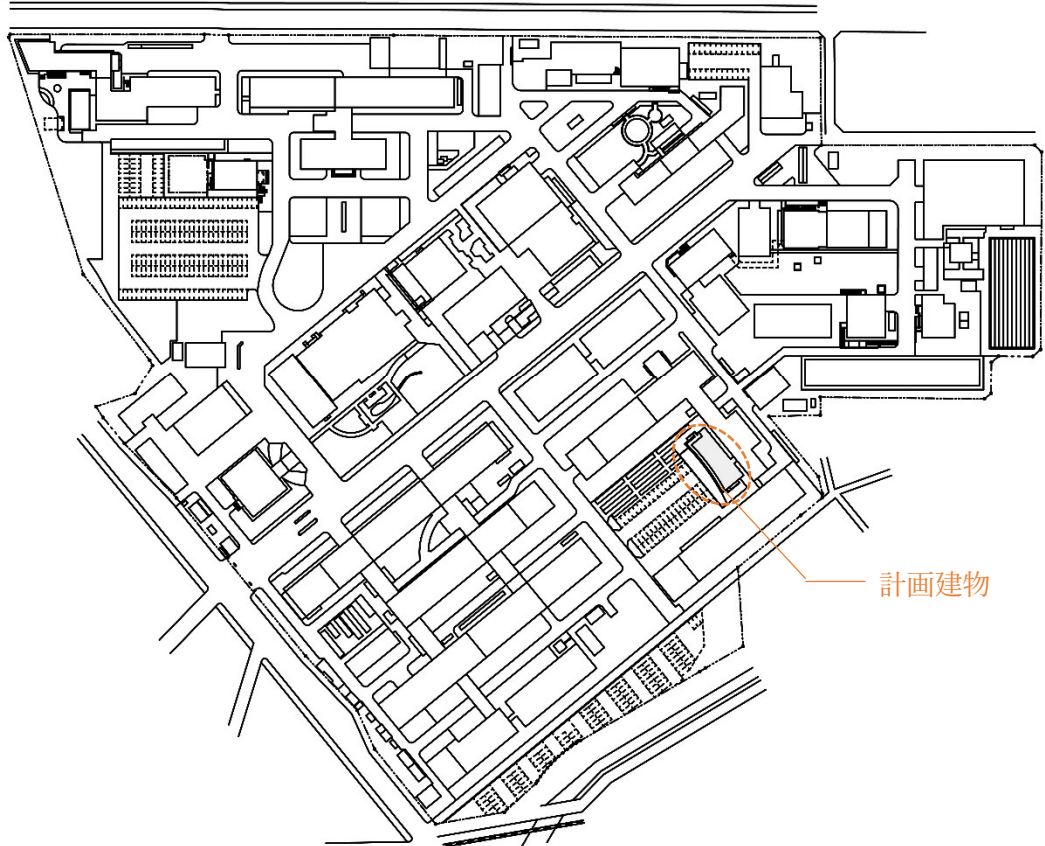


(文京) 100 周年記念施設 建築物概要書

◆計画建物位置

- ・計画建物は工学部講義室棟の南西側に、講義室棟と渡り廊下で接続する形で計画します。



●計画建物配置図

◆設計概要

- ・工事名称：福井大学（文京）100 周年記念施設新営工事
- ・建築主：福井県福井市文京 3-9-1 国立大学法人福井大学 学長 上田 孝典
- ・敷地面積：110,248.00 m²
- ・用途地域：第1種中高層住居専用地域
- ・防火地域：準防火地域
- ・主要用途：大学（建築基準表区分：08110）
- ・工事種別：増築
- ・建蔽率：60%（計画建蔽率：27.94%）
- ・容積率：200%（計画容積率：86.96%）

- ・ 最高高さ：7.995m
- ・ 軒高さ：7.440m
- ・ 階数：地上2階建て
- ・ 構造：鉄骨造
- ・ 地業：杭基礎
- ・ 日影規制：有
- ・ 建築面積：350.84 m²
- ・ 延床面積：405.09 m²
- ・ 基本計画：福井大学工学部
- ・ 実施設計：株式会社綜企画設計 北陸支店
- ・ 工事監理：福井大学財務部環境整備課
- ・ 施工：（建築）株式会社竹野組
（空調）福日機電株式会社
※電気・衛生は未定
- ・ 工期：令和5年10月～令和6年8月（11か月）

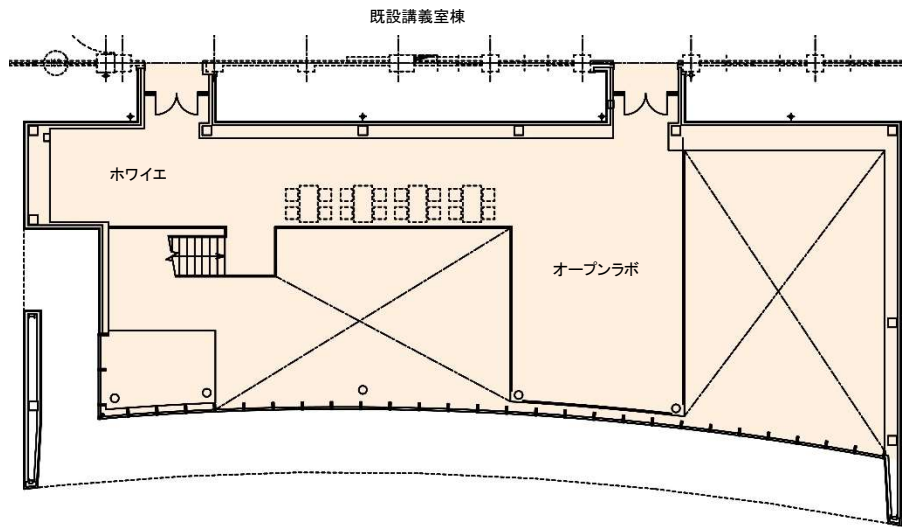
◆建物計画の概要

- ・ 本建物は機能強化を目的にすでに改修済である工学部講義室棟に隣接する形で接続増築する計画です。講義室棟との一体整備により、「イノベーションコモン」化を図る計画となっています。また「学びの母港」として、卒業生や地域のリカレント・キャリアアップ・生涯学習のよりどころとなる計画です。
- ・ 本建物には、PBL、連携活動、サークル活動のフリースペース及び成果発表会場、自習・図書スペース、談話・喫茶・食事、学部・学科を超えた活動、学会開催の為のホール、中・小発表会場、受付、準備スペース、研究・連携活動等のシーズや成果広報、ワークショップスペース、産学連携研究・起業準備、レカレント・リスキル教育等様々な機能の要望が挙げられました。
- ・ 本建物は寄附金を活用し、工事を実施する計画となります。

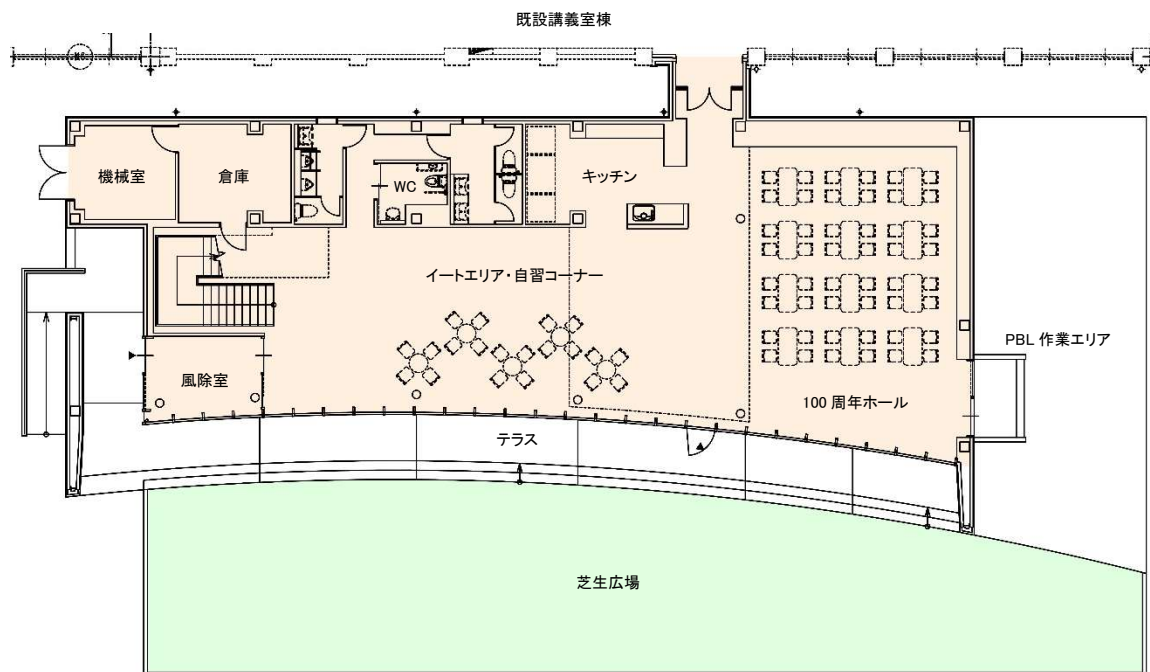
◆特徴的な空間計画

- ・ 100周年ホールは吹抜けとし、天井高さを高くする事で解放的な空間とします。
- ・ 屋外にはPBLスペースとして、工作等多目的に使用可能なスペースを設置します。
- ・ 自販機、キッチンの設置により学生が集まれる場所づくりを行います。
- ・ 2階ホワイエ、オープンラボ空間は仕切りの無いオープンな空間とし、解放的でフレキシブルな利用が可能な空間とします。
- ・ 1階は1箇所、2階は2箇所で既存講義室棟と接続し、連続性・連携を高めます。

◆平面図



●2 階平面図



●1 階平面図